

管理所レビュー VOL.01

(H31. 4. 18 水源林管理所)

平成 31 年度の第 1 回ボランティア活動が、4 月 6 日（土）に予定どおり実施されました。

当日は絶好の天候に恵まれ、鈴木副理事長と温井水源林管理所長からのあいさつをいただいたあと、今年度の作業地などの説明を受け、早速、林内に入って活動しました。皆様、大変お疲れ様でした。

間伐作業は、大変危険を伴う作業です。今年も基本に忠実に、安全第一を心掛けた作業をよろしくお願ひします。

それでは、安全活動のための水源林管理所の振返りなどをお知らせします。

1 63 名のご参加、ありがとうございます。



道具の準備はしっかりと。



鈴木副理事長のあいさつ。



管理所長のあいさつ。

2 今年度の通常班作業地について。

今年度の通常班の班割りは下図のようになりますので、ご確認をお願いします。（昨年度より作業面積が増えています。）

また、昨年度同様に樹高が 20m を超える立木もあり、伐倒時に隣接する班まで届いてしまう場合がありますので、隣接する班どうして作業位置の調整を行い、伐倒時の安全を確保してください。

※救急箱、AED、トイレの位置もご確認ください。



3 かかり木の安全な処理方法について。



かかり木①



かかり木②

今回の活動では、伐倒木がかかり木になってしまったケースが多く見られました。

かかり木の処理は、伐倒作業の中で最も危険な作業の一つです。

まずは、かかり木にならないように周囲の状況をしっかりと確認し、安全な伐倒方向を選定することが重要になります。それでもかかり木となってしまった場合は、安全な場所からかかり具合をよく観察して、安全で適切な処理を行なってください。

◆かかり木の安全な処理方法（例）

例1 木廻しベルトを使用する。

木廻しベルトは、かかり木処理の専用の道具です。上手に活用してください。

※木廻しベルトの使用には、長さ1.5mから2m程度、太さ10cm程度のしっかりした丸太が必要です。

そして重要になるのが、ツルを切りきっておくことです。

※木回しのセッティング方法は事前に確認しておいてください。



木廻しベルト
セッティングの様子

例2 ロープを伐倒時とは別の方向から引くなどして、かかり木をはずす。

この方法は、かかり木から離れた場所でロープを引く事ができるので、安全にかかり木をはずす事ができます。

※滑車からロープをはずす時などは、何かの拍子でかかり木が落ちてくる可能性があるため、十分注意してください。また、ロープを引く場所も安全な所で行ってください。

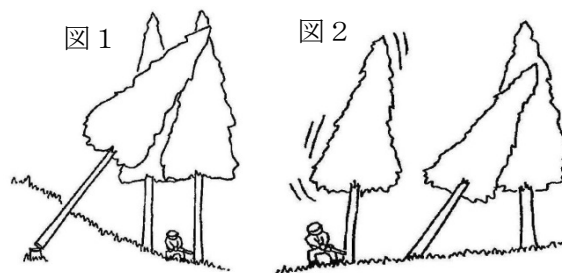
◆禁止事項（危険行為）

(1) かかり木にかかられている立木の伐倒（図1）

かかり木が落下、激突しての死亡災害が多発しています。

(2) かかり木に激突させるためにかかり木以外の立木を伐倒（図2）

二重三重のかかり木を発生させ、更に危険な状態を招きます。



「林業・木材製造業労働災害防止協会発行林材安全」より一部抜粋

4 「道作り班」の編成をお願いします。

作業地内の移動効率のアップと安全対策として、既存の道（救急箱、AEDの位置）から6,7班へと続く「道作り」を実施する予定です。

当日の参加者数の都合もあるとは思いますが、5名体制の「道作り班」を一班編成したいと思っておりますので、参加者の募集をお願いします。



※ 4月19日（金）は、晴れのち曇り、最高気温18度、降水確率10%の予報となっています。

★それでは4月19日、気をつけてお越しください。